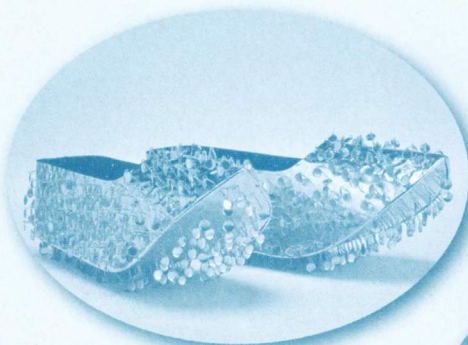


装飾品

～きらり、甦る～

現在では、男女を問わずアクセサリーで着飾ることは、ありふれた光景です。古代の人々にとっても、首飾り、耳飾り、腕輪などを身に付けることは特別なことではありませんでした。

今回の企画展は、古代の様々なアクセサリーを見て楽しんでいただこうと市内で出土した勾玉、管玉以外にも、装飾品を多数展示します。



大阪府河南町 一須賀 WA 支群1号墳出土
「金銅製飾履（復元品）」

被葬者にはかせたとされる黄金のくつです。
(大阪府立近つ飛鳥博物館 所蔵)



松阪市 八重田1号墳出土
「勾玉（ヒスイ製）・管玉」

ヒスイ製の勾玉と碧玉製の管玉3点。
ヒスイは古代から貴重とされています。
(市指定文化財)



津市一志町 薬師谷14号墳出土

水晶製の三輪玉7点。
水晶原石も展示します。
(津市教育委員会 所蔵)

松阪市文化財センター／はにわ館

Matsusaka City Cultural Properties Center / Haniwa museum

開館時間 9:00～17:00 (入館は16:30まで)

休館日 月曜日、祝日の翌平日

入館料 100円(80円) 18歳以下無料 ※()は20名以上の団体料金

〒515-0821 三重県松阪市外五曲町1番地 TEL: 0598-26-7330 FAX: 0598-26-7374

ホームページは [松阪市文化財センター](http://www.haniwa-museum.jp)

検索

アクセス

- JR松阪駅前から市街地循環バス「鈴の音バス」(左回り)にて「クラギ文化ホール」下車、または三重交通バス(松阪中央病院行)にて「文化会館前」下車徒歩3分。松阪駅からタクシーで約10分
- 伊勢自動車道松阪I.C.より約10分

*自動車で来館される場合は、図書館裏の無料駐車場をご利用ください。

